

平成23年9月26日

受益者の皆様へ

T&D アセットマネジメント株式会社

欧米市場の下落と「T&Dワールドコモディティ株投資1106 (限定通貨選択ー米州大陸通貨ー)」への影響について

◆ 足許の市場動向

足許の世界の株式市場は、ギリシャの債務危機問題や、米国景気の先行き不透明感を背景に、リスク回避姿勢が強まるなか変動率の高い相場展開となっています。

こうしたグローバル経済への先行き不透明感が根強い環境の中、9月21日、米連邦準備理事会(FRB)が開催した連邦公開市場委員会(FOMC)において、市場の予想通り長期国債を購入し、短期債を売るというツイストオペと、モーゲージ債に再投資する政策が発表されました。しかし、当政策が市場コンセンサス通りの内容であったことに加え、米国景気については、『著しい下振れリスク』があると指摘されたことなどを嫌気し、株式市場は景気敏感株を中心に大幅安となりました。

◆ 今後の見通し

世界の株式市場では、リスク回避姿勢が強まっており、米国経済が二番底に陥るとの懸念に加え、欧州債務問題が、市場のセンチメントの足枷になる展開が継続すると予想します。

このような環境は、コモディティ価格、及び関連株にとって、短期的に向かい風となる可能性が考えられますが、コモディティの需給逼迫を背景とした中期的な価格の上昇ストーリーに基づいた運用方針に変更はありません。

以上

◆ 当社ファンドへの影響

ファンド名	平成 23 年 9 月 21 日 基準価額 (円)	平成 23 年 9 月 22 日 基準価額 (円)	騰落幅 (円)	騰落率 (%)
T&Dワールドコモディティ株投資1106 (限定通貨選択－米州大陸通貨－)	8,035	7,578	▲457	▲5.69

◆ 市況情報

(小数点第2位以下四捨五入)

	平成 23 年 9 月 20 日	平成 23 年 9 月 21 日	騰落率 (%)
S&P GSCI コモディティ インデックス (エクセスリターン)	473.97	470.21	▲0.79

海外の市場については基準価額への影響を考慮し、9月20日から9月21日としています。

	平成 23 年 9 月 21 日	平成 23 年 9 月 22 日	騰落率 (%)
カナダドル(*1)	76.81	76.01	▲1.04
メキシコペソ(*2)	5.79	5.60	▲3.28
ブラジルリアル(*3)	42.39	40.63	▲4.15

(*1) 為替レートは三菱東京 UFJ 銀行の対顧客公示相場の仲値(TTM)

(*2) 為替レートはゴールドマンサックス証券の対顧客公示相場の仲値

(*3) ブラジルリアルの為替レートは、前NY営業日のNY16:00 頃のNDFレート(リアル/米ドル)と当日のTTM(米ドル/円)とのクロスレートを表示しています。

出所:ブルームバーグ

※文中に引用した各インデックス(指数)の商標、著作権、知的財産権およびその他一切の権利は各インデックスの算出元に帰属します。また各インデックスの算出元は、インデックスの内容を変更する権利および発表を停止する権利を有しています。海外株式市場のデータは基準価額への反映を考慮して1営業日前のものを使用しています。

ご留意いただきたい事項

- ◆ 本資料は受益者の皆様に T&D アセットマネジメントが情報提供を目的として作成したものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。本資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等により作成したのですが、その正確性・完全性を保証するものではありません。本資料に記載した情報は、当資料作成時点におけるものであり、将来の運用成果を予想あるいは保証するものではありません。
- ◆ 投資信託は預貯金や保険契約と異なり、預金保険・貯金保険・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、登録金融機関でご購入いただいた場合、投資者保護基金の支払対象とはなりません。
- ◆ 投資信託はリスクを含む商品であり、株式および公社債等値動きのある証券(外貨建資産には為替変動リスクもあります。)に投資しますので、運用実績は市場環境等により変動します。したがって、元本が保証されているものではありません。詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)でご確認ください。
- ◆ 運用による損益は全て受益者の皆様に帰属します。